

業種：食料品製造業

会社概要：ハム、ソーセージ、ベーコン等食肉加工  
品の製造販売、牛・豚肉の処理販売

設立（創業）：昭和37年4月

所在地：香川県坂出市昭和町二丁目1番9号

従業員数：265名（2023年6月現在）

ホームページ：<https://www.kyosyoku.co.jp/>



## 会社のPR情報

当社は、1962年に香川県農協同組合会長の宮脇朝男氏と香川県さぬき市出身の日本ハム創業者大社義規氏が設立し、60年が経過しました。風光明媚で気候温暖な瀬戸内海に面し、瀬戸大橋を間近に望む香川県坂出市に位置する坂出食品コンビナート内においてニッポンハムブランドのハム・ソーセージの製造販売、牛・豚肉の処理販売を行っております。創業以来一貫して鮮度と品質にこだわったものづくりと地元密着の営業活動を続けてまいりました。おかげさまで「協食（きょうしょく）」の愛称で地元の皆様に親しまれております。

障害者雇用としては、2023年6月現在で、9名の障害者を雇用し活躍していただいています。障害者だからといって特別視するわけではなく、製造現場で、他の従業員たちと同じように就業していただいています。

## 会社からのメッセージ

直近の受章・認定の状況についてですが、2020年に障害者の雇用促進が優れているということで厚生労働大臣表彰を受けました。2022年は「ベストプラクティス事業所(香川県労働局長が県内1社を認定)」「健康宣言優良事業所(県知事賞)」などを受賞しました。経済産業省管轄では、2022年、2023年と2年連続で「健康経営優良法人」にも認定されました。そして、2023年6月に「もにす認定企業」として香川県内4番目の企業として、認定を受けることとなりました。

これは、常駐の保健師を雇用することでいつでも相談にのれるような体制を整え、安心して優しい職場環境づくりになるよう推進してきたことが評価されていることだと考えております。職場内では、年齢、性別、国籍、障害を問わず多様性に富んだ様々な従業員が働いており、お互いを尊重しあう職場を目指しています。これからも「従業員ファースト」の精神で「働きやすい職場づくり」を進めてまいります。

## 障害者雇用への取組の成果

雇用の状況	
実雇用率	4.19%
過去3年間に雇入れた障害者の雇入後の定着率	雇入れた障害者は1名であるが2年以上定着となっている
障害者の平均勤続年数	勤続年数5年以上の障害者は半数以上である (うち勤続年数8年以上は2名)
取組の状況	
仕事づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 知的障害者を雇入れた際、特別支援学校の職場実習を受け入れ、障害者職業センターから対象者の障害の特性や能力・適正について説明を受け、対象者に適した職務について理解を深めた。</li><li>・ 個人ごとの障害状況を鑑みて、一人分の仕事量を調整し配置するようにした。また、その後も本人との面談等により仕事内容や仕事量の調整を行い、彼らの能力が最大限に生かせるようにサポートをしている。</li></ul>
環境づくり	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 配属先の職場任せにすることなく、人事部門や就労支援機関や医療機関との連携を密にして、個人の悩みの相談にのったり、体調が悪化したときに、適切な支援につなげられるように、会社内外のサポート体制を構築している。</li><li>・ 定期的に障害者のさまざまな相談や健康管理を目的とした保健師による面談を実施している。</li><li>・ 担当職場上司の悩みごとのフォローとして人事部門による面談を実施している。</li><li>・ 担当者を配置して、特別支援学校の生徒の職場実習を受入れている。</li></ul>